

目 標	・自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心を持ち、それらに愛着を持つことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、適切に行動できるようにする。 ・自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心を持ち、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。 ・身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気づいたことや楽しかったことなどを言葉、絵、動作、劇化などにより表現できるようにする。			
	学期	学期		
前 期	学習内容・到達目標 ◇どきどき わくわく 1ねんせい ・がっこうにいこう ・がっこうのことがしりたいな ・なかよくなりたいな ○学校の施設、先生や友達などに関心を持ち関わろうとしている。	学習内容・到達目標 ◇たのしさ いっぱい あき いっぱい ・あきをさがそう ・こうえんであきをさがそう ・はっぱやみであそぼう ・みつけたあきをしょうかいしよう ○公園で秋の動植物の様子を観察したり、木の実や落ち葉などで遊んだりして、自然物の不思議さやおもしろさなど気づいたことを表現することができる。		
	◇がっこう だいすき ・みんなでがっこうをあるこう ・がっこうをたんけんしよう ・がっこうのひととなかよくなる ・こうてもたんけんしよう ・がっこうでみつけたことをはなそう ・みんなでつうがくろをあるこう ★たねをまこう ★まいにちせわをしよう ○学校探検で気づいたことを、思い思いの方法で生き生きと発表することができる。 ○通学路の様子に関心を持ち、安全に登下校することができる。 ○栽培する植物を選び、成長に合った世話ができる。		◇あきの おもちゃ だいしゅうごう ・あきのおもちゃをつくろう ・みんなであそぼう ○集めた秋の自然物の特徴を生かしておもちゃや飾りを作り、友達と楽しく遊ぶことができる。	
	◇なつだ いっしょにあそぼうよ ・みんなのこうえんであそぼう ・くさばなやむしをさがそう ・つちやすなであそぼう ・みずであそぼう ★はなをさかせよう ○公園の遊具や自然を使った遊びを考えたり、夏の草花や虫の特徴を知り、みんなで楽しく遊ぶことができる。 ○水で遊んだり、水で遊ぶおもちゃを作ったりできる。 ○開花の喜びを絵や文などで表現することができる。			◇みんな いっしょに ・じぶんのいちにちをふりかえろう ・いえのひとといっしょにしよう ・じぶんでできることをしよう ・ありがとうをとどけよう ○1日の生活に関心を持ち、規則正しく健康に生活することの大切さに気づくことができる。 ○家庭生活において自分のできることを実行し、家の人への感謝を手紙に書いて表現できる。
	◇いきものとなかよし ・むしをさがそう ・むしとなかよくなる ★たねとりをしよう ○虫などの生き物に関心を持ち、観察したり捕まえたりしようとするができる。 ○たね取りをし、その使い方を考えることができる。			
◇もうすぐ 2ねんせい ・あたらしい1ねんせいをしょうたいしよう ・あたらしい1ねんせいといっしょにあそぼう ・あたらしい1ねんせいをむかえるじゅんびをしよう ・もうすぐ2ねんせい ○思い出や得意なこと、できるようになったことなどを振り返り、新しい1年生に伝わるように工夫して表現することができる。 ○2年生に進級する喜びを持って新1年生を温かく迎える準備ができる。	後 期			

生活科の評価

・生活科では3つの観点で評価します。

生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・判断	身近な環境や自分についての気づき
身近な人、社会、自然及び自分自身に関心を持ち、すすんでそれらとかわかり、楽しく学習したり、意欲的に遊びやてっだいなどをしたりしようとする。	調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校や家庭などにおける自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したりして、それを素直に表現する。	具体的な活動や体験をしながら、学校や家庭及び地域と生活、公共物の利用、身近な自然や動植物、自分の成長などの様子に気付いている。

・次のような方法で見していきます。

取り組みの様子	学習カード	発表の様子	メッセージの内容	発表の内容	行動観察	振り返りカード	観察カード	感想文	作品	ワークシート
---------	-------	-------	----------	-------	------	---------	-------	-----	----	--------

おうちの方へ

「子どもの生活から始まり、生活に返る」活動を工夫します。学校や地域の特色を生かしながら、見る、聞く、触れる、作る、探す、育てる、遊ぶなどして、直接働きかける学習活動を行い、気づいたことを言葉、絵、動作、劇化などによって表現します。
 あいさつ・自分の仕事・お手伝い・あそび・地域行事・自然との触れあいなど生活に生かすことで喜びや力につながります。家庭での励ましや協力をお願いします。